

2026年1月13日
でんき0株式会社

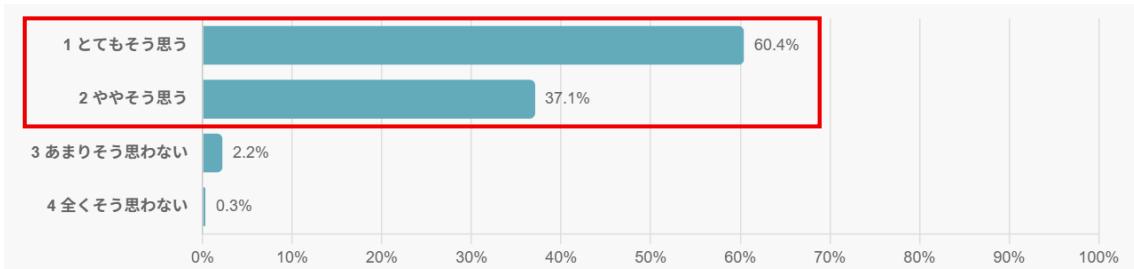
「電気代に関する意識調査」結果

【調査サマリー】

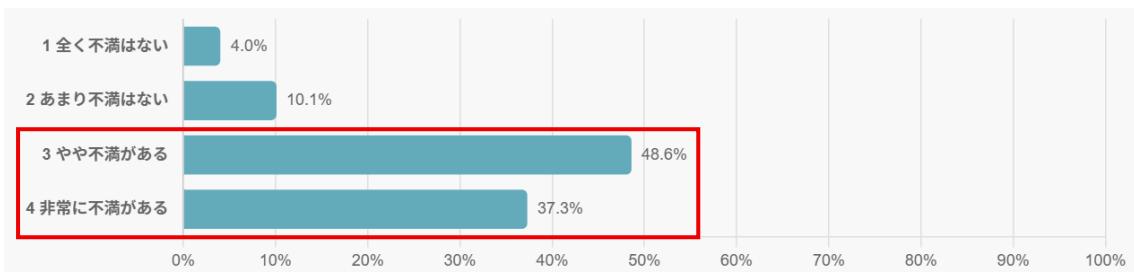
- 「電気代が高いと思う」約98%、「電気代に不満がある」約86%
- 「再エネ賦課金」を知らない約58%、「託送料」を知らない約66%と、電気代の負担構造は十分に理解されていない
- 根本的に電気代を下げる仕組みを「知りたい」約87%
- 電気代対策を「している」約49%、「検討している」約37%にとどまり、方法は「こまめに電源を消す」が80%と最多
- 蓄電池や太陽光発電の活用については「聞いたことがある」が約78%

【調査結果詳細】

・電気代を高いと思いますか？(SA)



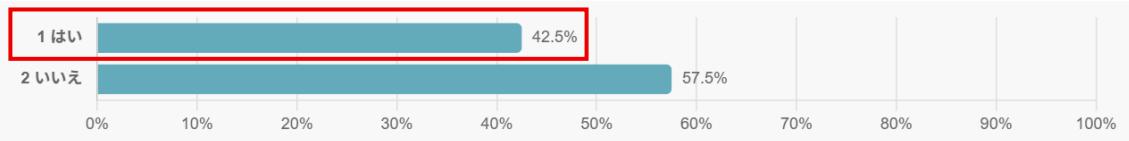
・現在の電気代について、どの程度不満がありますか？(SA)



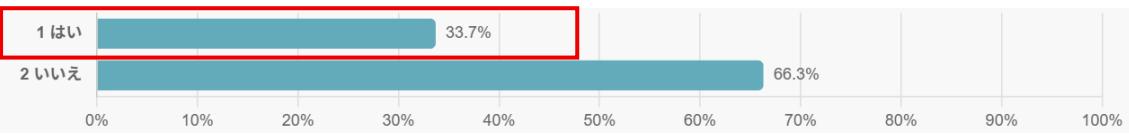
約98%とほぼ全員が「電気代が高いと思う」と回答。更に「現在の電気代について、どの程度不満がありますか？」という質問に対しては、「電気代に不満がある」が約86%という結果となりました。「電気代が高い」と不満を感じる人が圧倒的に多いことがわかります。

2026年1月13日
でんき0株式会社

・『再エネ賦課金』知っていますか？(SA)



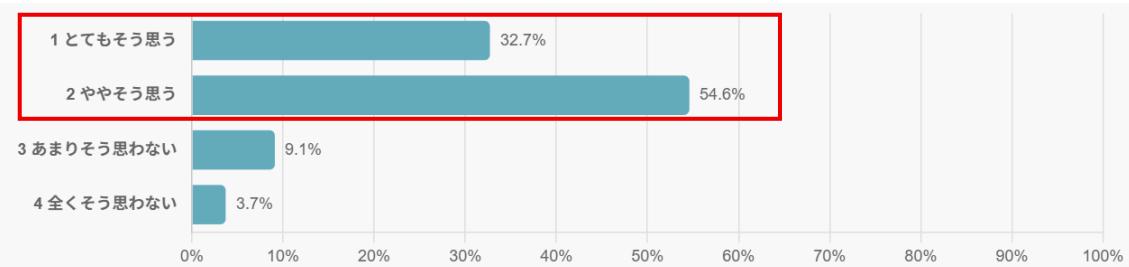
・『託送料金』が電気料金に含まれていることをご存じですか？(SA)



「『再エネ賦課金』を知っていますか？」という質問に対し、「はい」は約 43%、「いいえ」は約 58%と半数を超える回答となりました。

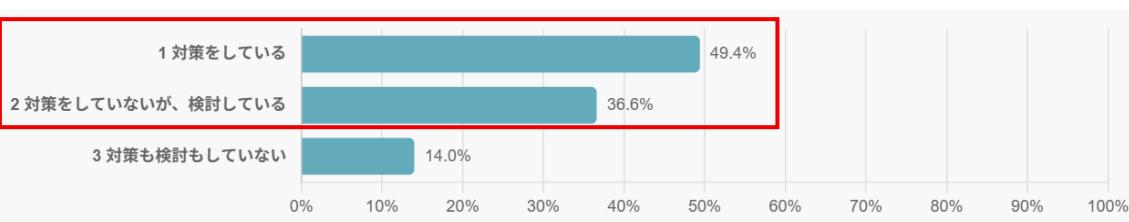
同様に「『託送料』が電気料金に含まれていることをご存じですか？」という質問に対し、「はい」は約 34%、「いいえ」は約 66%と過半数を超える回答となりました。電気代高騰の大きな要因であるにも関わらず、あまり知られていないことが明らかになりました。

・『根本的に電気代を下げる仕組み』があつたら興味がありますか？(SA)



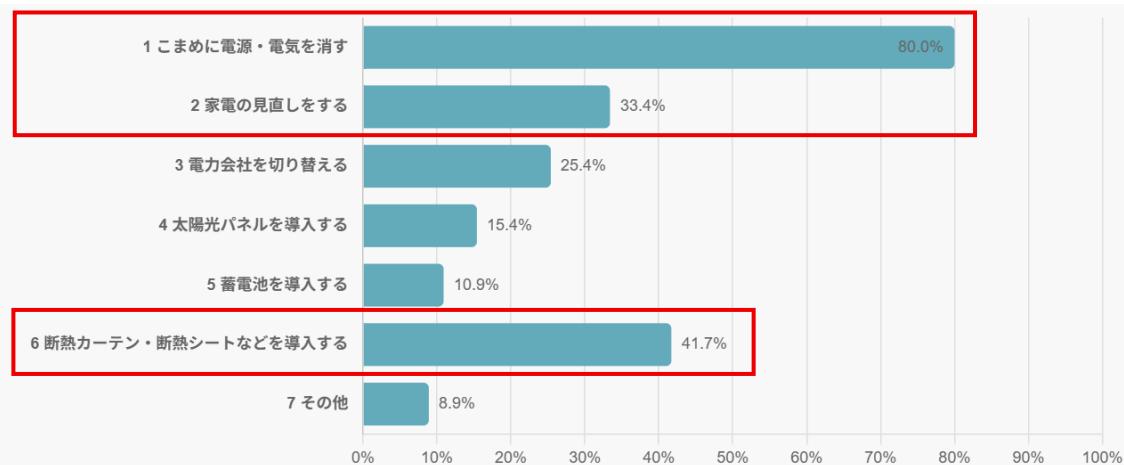
「『根本的に電気代を下げる仕組み』があつたら興味がありますか？」という質問に対し、「とてもそう思う」は約 33%、「ややそう思う」は約 55%という結果となりました。根本的な解決法に前向きな人が多いことがわかりました。

・電気代対策をしている、もしくは検討していますか？(SA)



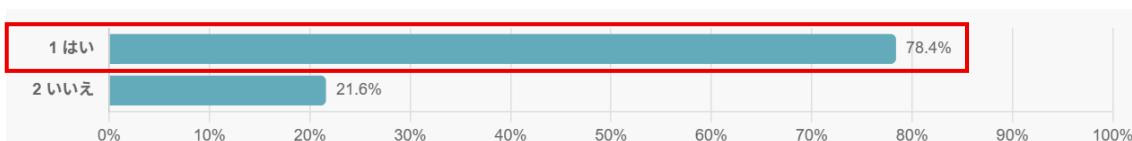
2026年1月13日
でんき0株式会社

・どのような電気代対策をしていますか？もしくは検討中ですか？(MA)



「電気代対策をしている、もしくは検討していますか？」という質問に対し、「電気代の対策をしている」は約49%、「対策をしていないが、検討している」は約37%と、対策することに対して前向きな回答が多い結果となりました。更に、「どのような電気代対策をしていますか？もしくは検討中ですか？」という質問に対しては、「こまめに電源・電気を消す」が80%と最多、続いて「断熱カーテン・断熱シートなどを導入する」が約42%、「家電の見直しをする」が約33%と手軽に意識・実施できるもの、導入できるものが多い結果となりました。一方で「電力会社を切り替える」「太陽光パネルを導入する」「蓄電池を導入する」などの、根本的な改善に繋がるものは、まだ実施・検討に至っていない人が多いようです。

・蓄電池と太陽光パネルを活用し、効率よく電気代を抑えられることを聞いたことがありますか？(SA)



「蓄電池と太陽光パネルを活用し、効率よく電気代を抑えられることを聞いたことがありますか？」という質問に対し、「はい」は約78%と大半を占める結果となりました。